



T S U K U M I  
-AGRICULTURE-  
GUIDE BOOK

**SIMPLIFIED  
VERSION**

Road to agriculture



## STEP - LIST

Road to agriculture



- 01 津久見市の紹介
- 02 津久見の柑橘栽培
- 03 研修制度について
- 04 補助と支援・サポート
- 05 担当への連絡先・その他



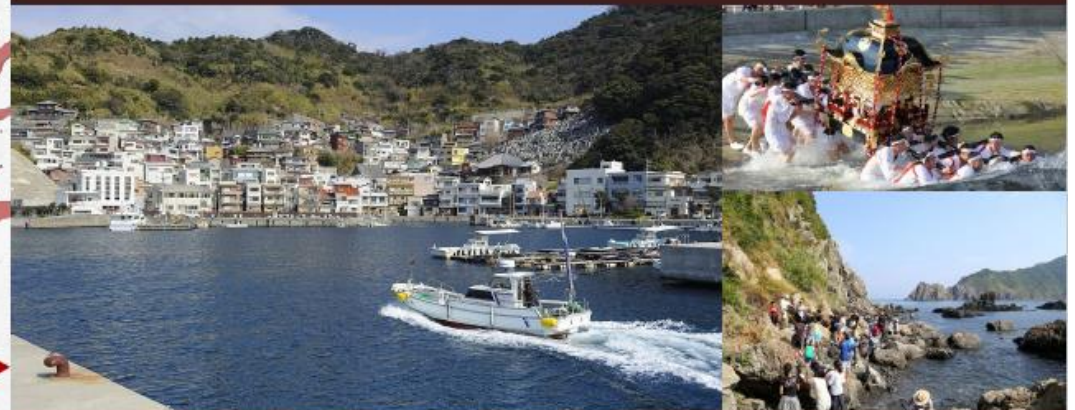
**TSUKUMI**



**TOURISM**



**EVENT**



**ISLAND**

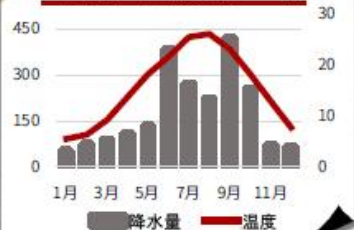
みかんとセメントの街  
津久見市

## 津久見市

津久見市は、東は豊後水道、西は山地に囲まれた、大分県の南東部に位置する温暖な街です。市内では、みかん栽培を続けてきた石積み段々畑や、3階建ての家が乱立する有人離島、セメント工業の工場地帯など、独特の景色を眺めることができます。



## 年間の平均気象データ



## 津久見市へのアクセス

## 飛行機

東京(羽田・成田)⇒大分—約90~100分  
大阪(伊丹)⇒大分—約60分  
名古屋(中部)⇒大分—約75分

## 自動車

大分⇒津久見—約30分  
北九州⇒大分—約105分  
福岡⇒大分—約120分  
熊本⇒津久見—約180分  
宮崎⇒津久見—約150分  
鹿児島⇒津久見—約250分

## 電車

大分⇒津久見—約45分  
新大阪⇒大分—約230分  
博多⇒大分—約120分  
小倉⇒大分—約80分  
宮崎⇒津久見—約230分

## フェリー

大阪⇒別府—約11時間50分  
神戸⇒大分—約11時間20分  
八幡浜⇒別府—約170分  
八幡浜⇒臼杵—約145分



市内の段々畑は、基本的にモノラックを通して、収穫した果実や道具の運搬に利用しています。



## 津久見市の柑橘栽培

柑橘栽培は、苗木の植付けから収穫までに数年かかります。収穫は年に1度で、その年の気候次第では品質悪化などのリスクもあります。柑橘といっても種類が多いので、栽培品種の組合せによって収穫時期を分けることでリスクの分散を行います。津久見市の露地栽培は、8月のカボスから3月下旬のサンクイーンまで長期間にわたり継続した収穫が可能です。温州みかんも、9月収穫の極早生から12月収穫の普通温州まで様々な種類があるので、自分の気に入った品種を組合わせてください。

## ■ 栽培品種 一部

収穫時期	品種
8~9月頃	カボス
9~10月頃	極早生 (おおいた早生・日南1号)
12月頃	温州(さんつくみ・石地)・ サンセレブ
2月頃	不知火(デコボン)・甘夏・清見
3月頃	サンクイーン・デコ330

商標名: サンクイーン  
品種: セミノール  
収穫時期: 3月頃  
POINT: 単価が約200円/kgと安定している。

商標名: デコ330  
品種: 不知火(デコボン)  
収穫時期: 3月下旬  
POINT: 屋根掛けて行う完熟収穫の不知火。



## ■ 年間作業 一部

作業時期	内容
5~9月頃	薬剤散布(予防) 約月1回
3~9月頃	除草作業 約月1回
11月頃	サンテかけ(サンクイーン)
2~4月	剪定
+α	1~2回以上の肥料散布



サンテかけ(サンクイーン) 全ての葉に、黒い生地の袋を被せる作業

## 多品種栽培の収入例

サンクイーン(50a)200円/kg・カボス(20a)150円/kg・サンつくみ(30a)150円/kg  
人件費を含む経費は、おおよそ1,370,426円

⇒**3,354,574円(所得額)**

※ 栽培品種の変更、個人販売への取り組み、畑の継承によって所得の向上を狙うことも可能です。

## TRAINING

## 就農までの流れ

Four processes until agriculture

STEP1: 相談—情報を集める—

STEP2: 体験—理解を深める—

STEP3: 研修—技術の習得—

STEP4: 就農—イメージを形に—



柑橘は苗木からの育成に時間がかかり、無収益期間が長くなってしまいます。そこで、継承できる畑を見つける時間をつくるためにも、研修を受けてから就農する事をおススメしています。

STEP 01 相談  
INQUIRY COUNTER

相談場所	内容	会場
おおいた暮らし塾	地域の情報や移住の支援内容。 地域おこし協力隊について。	東京や大阪などの首都圏。 または大分県。
大分県就農応援フェア	地域の農業や就農に向けたサポート・研修内容。場合によっては協力隊について。	東京や大阪などの首都圏。 または大分県。
津久見市役所 農林水産課	就農へのサポートなど、相談内容に合わせた担当者が対応します。市内の案内も受けつけています(事前連絡必須)。	津久見市役所 電話での相談も可能

おおいたで働こう  
就農支援サイトおおいた暮らし  
移住支援サイト津久見市  
ホームページSTEP 02 相談  
EXPERIENCE

## 就農体験ショートステイ・プログラム

- 対象者: 津久見市で柑橘栽培を検討中の市外の方
- 日程: 3泊4日程度(日数の調整が可能な場合もあります。)
- 内容: 剪定・収穫・サンテかけ etc...
- 時期: 11月末から12月上旬
- 補助: 宿泊費・交通費を一部、市が支援する制度があります。

津久見市では、農家の下で実際の作業を体験できる短期研修を準備しています。移住する前に、街の雰囲気も合わせて、津久見の暮らしが自分に合っているのかを確かめましょう。



問い合わせ先: 津久見市役所 農林水産課  
Tel: 0972-82-9514 Fax: 0972-82-9520

STEP 03 研修  
TRAINING

## FARMERS SCHOOL

## ファーマーズスクール

## 対象者

- 研修終了後、津久見で就農される方
- 普通自動車第一種免許の資格を有する方
- 当面必要な生活費等の資金を有する方
- 実施主体が認める要件を満たす方
- 就農時年齢53歳以下の方

## 研修期間

- 概ね1年以上、2年以内。  
(年間作業 1200時間以上)

## 就農支援事業 (就農準備資金)

50歳未満の要件を満たした方であれば、研修中、年間150万円の資金を交付。

## 大分県中・高年移住就農給付金

50~55歳未満の方を対象に、年間100万円の給付金。

## 家賃補助

家賃の1/2 (上限25,000円)を研修中、負担します。(光熱費は自己負担)

問い合わせ先: 津久見市役所 農林水産課 Tel: 0972-82-9514

COMMUNITY-REACTIVATING  
COOPERATOR SQUAD

## 地域おこし協力隊&lt;農業分野&gt;

## 対象者

- 概ね20~60歳の方
- 申し込み時、都市地域に在住の方
- 普通自動車免許を取得している方
- パソコンの基本操作ができる方

## 活動期間

- 年度更新で最大3年  
(途中で就農することも可能)

## 活動時間

原則8:30~17:00  
(7時間45分/日)  
(夏季の時間調整は可)

## 活動日数

原則月17日間  
(内有給休暇1日)  
(夏季休暇あり)

## 報酬

166,000円  
+年2回賞与あり  
(報酬から社保等を支出)

## 家賃補助

全額、市が負担します。  
(上限50,000円/人)  
(光熱費自己負担)

問い合わせ先: 津久見市役所 商工観光定住推進課 Tel: 0972-82-2655

## CITRUS SCHOOL

## シトラススクール

津久見市では、月に一度座学講習及び実地研修等を行っています。

## 初心者コース

研修生などを対象に、栽培方法や品種などが学べる基礎座学と、実地研修を行っています。

## 基礎・応用コース

就農者などを対象に、実技を踏まえた基礎の復習や応用などが学べます。

問い合わせ先: 津久見市役所 農林水産課 Tel: 0972-82-9514



## 研修中のサポート

## 大分県中高年移住就農給付金

交付金額：年間100万円(研修中最長2年)  
交付要件

- 1 認定機関で概ね1年以上(1200時間/年)の研修を受ける。
- 2 研修終了後1年以内に独立・自営就農する。
- 3 研修終了後1年以内に、認定新規就農者になる。
- 4 人・農地プランの中心経営体と位置付けられるか、中間管理機構から農地を借り受ける。
- 6 大分県内へ住民票を移してから概ね1年以内の者である。

## 新規就農者支援事業—就農準備資金—

交付金額：年間150万円(12.5万/月)最長2年  
交付要件

- 1 就農予定者49歳以下の、研修期間中の研修生。
- 2 農業次世代人材投資事業(準備型)の交付を受けていない。
- 3 認定機関で、概ね1年以上(1200時間/年)の研修を受ける。
- 4 前年の世帯所得(親子及び配偶者)が600万円以下。
- 5 研修終了後、以下のどちらかの条件を満たす。  
5A: 独立・自営就農、雇用就農する事。  
5B: 親元就農する事(5年以内に経営継承・独立する)。

## 就農後のサポート

## 新規就農者支援事業—経営開始資金—

交付金額：年間150万円(12.5万/月)最長3年  
交付要件

- 1 49歳以下の新たに経営を開始する認定新規就農者。
- 2 前年の世帯所得が600万円以下。
- 3 農業次世代人材投資事業(経営開始型)の交付を受けていない。
- 4 4A・4Bどちらかの条件を満たす者の内、新規作物の導入等、リスクのある取組を行うと市町村に認められる事。  
4A: 新規参入者  
4B: 親元就農者(親の経営に従事し5年以内に経営継承)

## 大分県所得安定制度

所得補填：上限100万円(1~2年)  
対象者

- ・就農1年~2年目の認定新規就農者(1経営体に対し)
- 左の事業(150万円)の活用を含み、手元に250万円が残る設計

## 経営発展支援事業

交付金額：事業経費1000万円  
※経営開始資金交付者は、上限500万  
自己負担：1/4(融資)

対象経費：機械(軽トラ等)、施設、果樹 等  
→交付要件は、農林水産課までご連絡ください。

## 果樹経営支援対策事業

対象者：産地計画で担い手登録された生産者

- 優良品種への改植 ⇒ 定額または2分の1
- 小規模園地整備 ⇒ 2分の1
- 未収入機関の栽培管理費 ⇒ 定額(55,000円/10a×4年)

## 移住サポート

## 移住応援給付金

・子育て世帯30万円  
(その他20万)

→詳細は、商工観光・定住推進課

## 空き家改修購入補助

・上限100万円

## 空き家家財処分補助

・上限10万円

- ・タイミングによっては、使える事業が異なる場合もあります。
- ・違約によって、交付金の返還や停止処置が行われる事があります。



## AGRICULTURE CHECKLIST



## 目的・目標を確認

check01 田舎暮らしへの憧れや、自由気ままなスローライフだけを理由に就農するのであれば、もう一度考えてみてください。  
“農業をしてみたい”だけでなく、明確な目標とその後暮らし続けることも考えましょう。

## 移住に向け準備と確認

check02 移住先について、ネットや話だけでは中々イメージは作りにくいものです。まずは一度自分の足で移住先を訪れ、地域の雰囲気を実際に感じてみましょう。自分で見て感じたことを加味したうえで、移住の準備をはじめてください。

## 就農後の計画

check03 研修生から始めるとしても、就農後のビジョンは考えておきましょう。畑を継承するとしても、経営が安定するまでの生活費や、最低限必要な道具の資金を準備しておく必要があります。

## 移住後の生活と地域の繋がり

check04 田舎くらし=気ままなスローライフと思われませんが、実際は人同士の繋がりがや付き合いが狭いため、都市部と比べると密接な部分が多々あります。はじめは警戒される部分もありますが、地域に溶け込むことを心がければ、技術面だけでなく、様々な面で助けられることもあります。



## 事業担当課 連絡先



## 地域おこし協力隊・移住について

津久見市役所 商工観光・定住推進課 Tel: 0972-82-2655 Fax: 0972-82-9520

## ファーマーズスクール・短期研修・シトラススクールについて

津久見市役所 農林水産課 Tel: 0972-82-9514 Fax: 0972-82-9520



制作者(文章・編集・写真・イラスト)  
津久見市地域おこし協力隊 農業分野  
Umehara Tatsuya

写真利用

津久見市/津久見市観光協会HP・BEIZ  
isabasimiako(写真:河津桜)・images